



東郷小学校だより

令和2年度 第8号 (通288号)

令和2年12月10日

文責：須藤 真

夢をもって，目標に向かって

「ふるさと東郷を愛する子どもを育てる」講演会

東郷小学校の今年度の教育目標は「いのちを大切にし、知徳体を磨き、ふるさと『東郷』を愛する子ども」の育成です。その目標に向けた重点事業「ふるさと東郷を愛する子どもを育てる」講演会を実施しました。この講演会は「東根市特色ある学校経営事業」の一環としても実施したものです。

第1回目は、11月20日（金）「大道芸パフォーマンスで地域を元気に！『パフォーマーたつみ』さん」と題して、全校児童を対象に行われました。ねらいは「東根市で働きながら、福祉活動に取り組む『パフォーマーたつみ』さんの大道芸・パフォーマンス・お話を通して、人を勇気づけたり喜ばせたりすることに生きがいを感じて、地元で活躍するたつみさんの生き方に触れる」ことです。たつみさんから、様々なパフォーマンスを披露していただきました。中には、とても難しい技もあり、何度か失敗しながらも諦めず挑戦し、みごと成功する姿も見せていただきました。難しい技、不思議な技の数々に、子どもたちはビックリしながら大喜びで盛り上がりました。（テレビ局も取材に来ていました。）最後に「様々な壁があっても、諦めないで、できるまで努力する心をもって挑戦し続けてほしい」というメッセージをいただきました。夢と勇気をたくさんいただきました。



第2回目は、12月4日（金）「愛知県から移住して就農した『井上裕介さん』のお話を聞こう」と題して4・5・6年生を対象に行われました。井上裕介さんは、愛知県名古屋市出身。平成29年に地域おこし協力隊として、農業を2年半勉強し、今年度から東郷地区で果樹農家として就農した方です。井上さんのお話を聞くことで、果樹づくりの魅力やよさ、そして東郷の魅力やよさに改めて気付くことをねらいとした講演会です。井上さんから「夢は大きくもとう。かなわなくてもいいから大きい夢をもとう」「興味あることを追求しよう」「好きなことは、辛くても楽しい」というメッセージをいただきました。夢をもつことの大切さ、夢に向かって努力することの大切さ、そして、わたしたちの東郷のよさをたくさん感じる事ができました。



「読み聞かせ」ありがとうございました

12月1日(火)、子どもたちが毎回楽しみにしている「読み聞かせ」をしていただき、今回で今年度の予定が終了となりました。「ひがしねブックトークの会」「スマイル」の皆さん、母親委員会の皆さん、1年間どうもありがとうございました。おかげさまで、子どもたちは、読書の楽しさを感じ、意欲的に本を読もうとする気持ちが育っています。来年度もどうぞよろしくお願いいたします。



なかよし集会

12月3日(木)「なかよし集会」が開かれました。それぞれ班ごとに割り当てられた教室に集まり「ありがとうの花束」を行いました。これは、下級生から順に「主人公の椅子」にすわり、その周りに集まった班のメンバーみんなで、その子の良さをほめたり、感謝の気持ちを伝えたりし合うものです。子どもたちは、友達の良さに気付いて、それを言葉に出して伝えることや、自分の良さを友達から伝えてもらうことを通して、お互いに自分の良さを感じ合うことができました。



東郷小スナップ



◇ペットボトルランタン作り(6年)
(11/12)



◇薬物乱用防止教室(5・6年)
(11/17)



◇朝会(健康委員会なわとび模範演技)
(12/2)

「東郷小トランペット鼓隊」廃止のお知らせ

運動会や学習発表会において華のある演奏を披露し、長年本校の特色ある教育活動の一つとなってきたトランペット鼓隊ですが、児童数の減少などから、これからも継続していけるか心配される状況にあり、PTAの会議等でも話題にしてきたところです。さらに今年は新型コロナ感染対策から活動ができなくなり、今後も継続していくことは非常に厳しい状況にあります。

例年ですと、11月末に新メンバーを募集しておりましたので、募集するかを含め今後の活動をどうするか、下のような状況を踏まえて検討いたしました。その結果、活動を継続していくことは難しい状況にあるため、新メンバー募集は行わず、トランペット鼓隊を廃止することにしました。

とても残念なことで、苦渋の決断となりました。

何卒、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

【東郷小トランペット鼓隊の状況】

- ①新型コロナ感染防止のため、活動ができなくなっています。
 - ・特にトランペットの演奏は感染リスクが高いとされています。
 - ・発表の場であった「運動会」「学習発表会」が規模縮小され、発表する場がなくなっています。
- ②活動を再開できる目途がたっていません。また、活動できる状況になったとしても、次のような状況になります。
 - ・練習や演奏の中心となる6年生が卒業していなくなります。
 - ・4年生5年生も、まったく練習できない状況が続いています。このことから、再び演奏披露することは難しいと考えられます。演奏できるようになるためには、かなりの練習量が必要となり、子どもたちに大きな負担をかけることとなります。

※これらのことから、活動を続けることは難しく、トランペット鼓隊の廃止を決定しました。

トランペット鼓隊はなくなりますが、これからも音楽の授業や日常生活の中で歌や楽器に親しむ子どもを育てて参ります。



(※昨年の運動会で演奏演技を披露したトランペット鼓隊の子どもたち)